

## 2002年4月の東北地方の天候

### 【4月の特徴】

- ・3月に引き続き記録的な高温
- ・最も早いさくらの開花

#### (1) 概況

天気は概ね周期的に変化した。高気圧に覆われ晴れる日が多く、また、日本海や北海道付近を通過する低気圧に向かって南風が吹き、3月に引き続き記録的な高温となった。

また、1月以降気温が高く経過し、山形は3日、酒田は4日、秋田は7日、宮古は8日、盛岡は11日、青森は14日に最も早いさくらの開花を観測した。

平均気温はかなり高い。降水量は東北日本海側で少なく、東北太平洋側でかなり少ない。日照時間は多い。

注) 気候統計値は、東北地方にある17地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。細分地域については3ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は1971-2000年です。階級区分については、2ページ目下段の脚注を参照して下さい。

#### (2) 天候経過

上旬： 天気は概ね周期的に変化したが、天気の崩れは小さかった。東北南部は晴れて気温の高い日が多く、小名浜では2日に日最高気温26.1（4月として第1位）を観測した。さくらの開花は、山形3日、酒田4日、秋田7日、宮古8日と共に最も早かった。なお、9~10日には各地で黄砂を観測した。平均気温はかなり高い。降水量は東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側で少ない。日照時間は東北北部で平年並、東北南部で多い。

中旬： 天気は概ね周期的に変化した。15日は、高気圧に覆われ晴れて気温が上がり、夏日を観測した所が多かった。17日は寒冷前線が通過し、東北日本海側でまとまった降水があった。

さくらの開花は、盛岡11日、八戸13日、青森14日で、盛岡と青森では最も早かった。なお、11日には各地で黄砂を観測した。

平均気温はかなり高い。降水量は平年並。日照時間は平年並。

下旬： 天気は概ね周期的に変化した。23日と24日は東北日本海側を中心に気温が上がり、夏日を観測した所があったが、26日から29日かけては大陸からの冷たい高気圧に覆われ、各地で気温が低くなった。30日は低気圧や前線が通過し、東北日本海側を中心にまとまった降水があった。

平均気温は高い。降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で少ない。日照時間は東北北部でかなり多く、東北南部で平年並。

### (3)月統計値の極値・順位の更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間の3位まで。ただし、白河の月降水量は統計期間が短いため1位に該当した場合のみ示す。)

#### 月平均気温高い方からの極値・順位更新

順位	地点名	平均気温( )	これまでの最高( )(年)	統計開始年	平年値( )
1位	むつ	9.8	9.8(1983)	1935	7.2
	秋田	11.8	11.7(1998)	1886	9.2
	酒田	12.4	12.2(1998)	1937	9.8
2位	大船渡	11.0	11.4(1983)	1964	9.0
	新庄	10.8	11.4(1998)	1986	8.1
	深浦	10.6	11.0(1983)	1940	8.3
	八戸	11.0	11.1(1983)	1937	8.3
	仙台	11.9	12.4(1983)	1927	10.1
3位	若松	12.3	13.2(1998)	1954	9.9
	青森	10.7	10.9(1998)	1886	7.9
	盛岡	10.5	11.2(1998)	1924	8.4
	山形	12.2	13.0(1998)	1891	9.8
	石巻	10.9	11.3(1983)	1888	9.2

#### 月降水量少ない方からの極値・順位更新

順位	地点名	降水量( mm )	これまでの最少( mm )(年)	統計開始年	平年値( mm )
3位	大船渡	23.0	11.5(2001)	1964	138.0

### (4)月気候表(2002年4月)

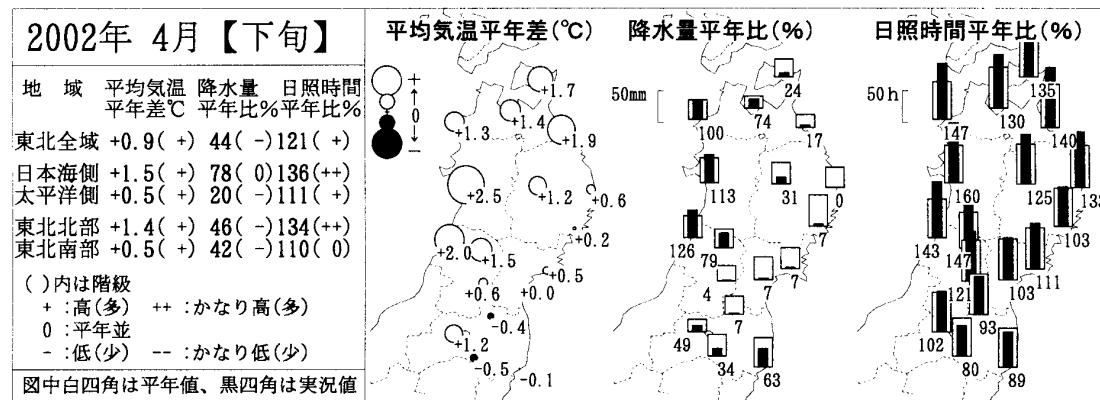
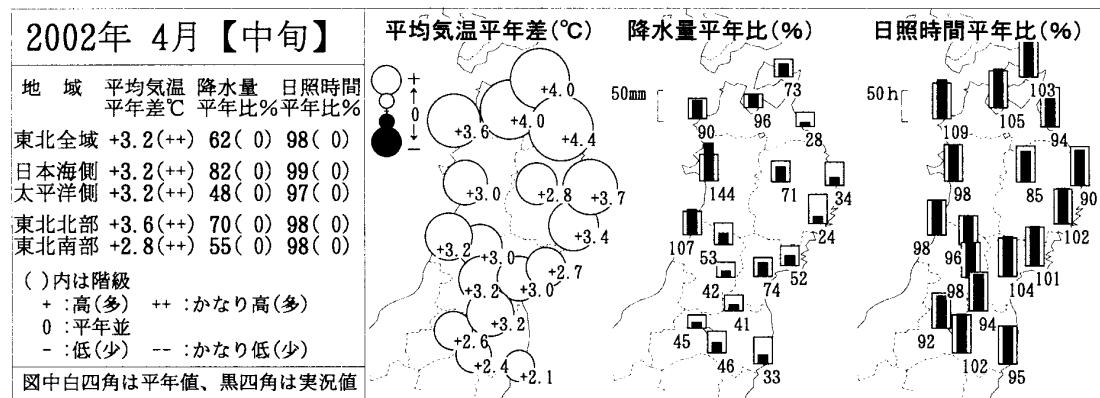
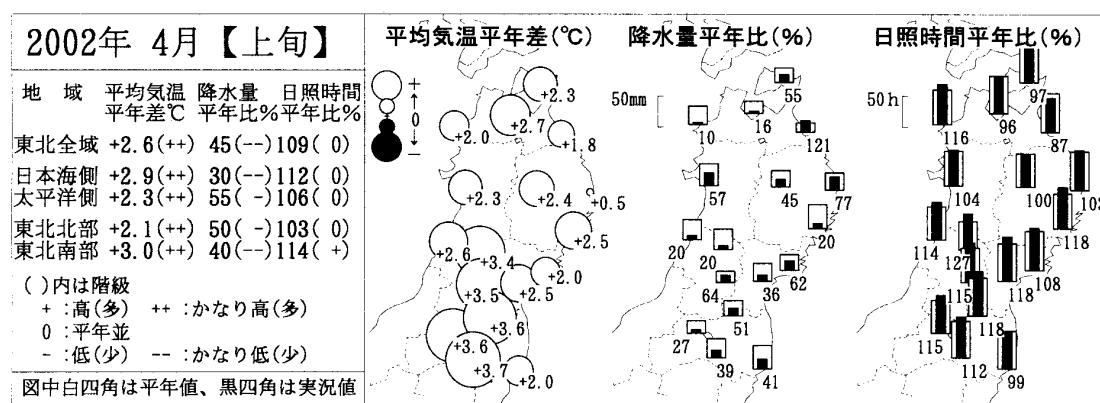
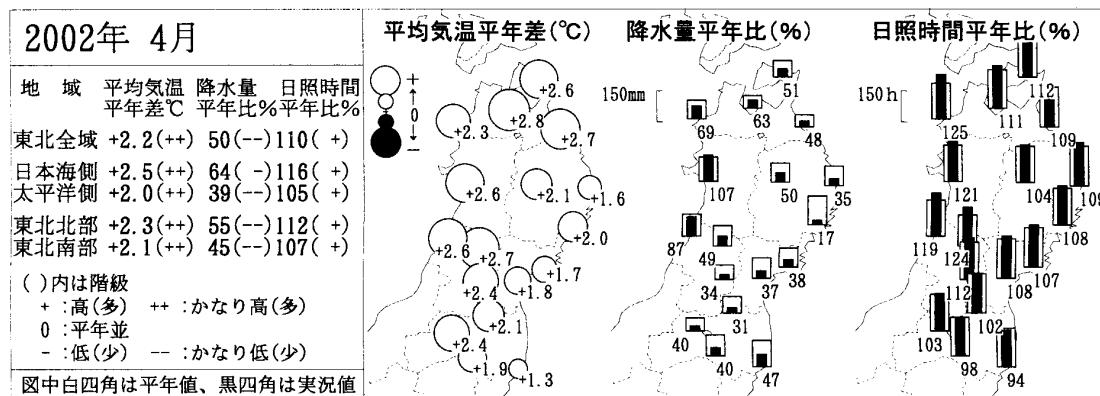
地 点	月平均気温(平年差) 階級	月降水量(平年比)			月間日照時間(平年比)		
		mm	%	階級	h	%	階級
青森	10.7 (+2.8) +*	38.5	( 63 )		207.3	( 111 ) +	
深浦	10.6 (+2.3) +*	64.0	( 69 )		218.2	( 125 ) +*	
むつ	9.8 (+2.6) +*	41.0	( 51 )		217.8	( 112 ) +	
八戸	11.0 (+2.7) +*	28.0	( 48 )		211.3	( 109 ) +	
秋田	11.8 (+2.6) +*	126.0	( 107 ) 0		211.2	( 121 ) +*	
盛岡	10.5 (+2.1) +*	46.5	( 50 )		182.2	( 104 ) +	
大船渡	11.0 (+2.0) +*	23.0	( 17 ) *		189.2	( 108 ) +	
宮古	10.3 (+1.6) +*	34.0	( 35 )		209.9	( 109 ) +	
仙台	11.9 (+1.8) +*	36.0	( 37 ) *		206.2	( 108 ) +	
石巻	10.9 (+1.7) +*	35.0	( 38 )		205.6	( 107 ) +	
山形	12.2 (+2.4) +*	23.0	( 34 )		201.2	( 112 ) +	
新庄	10.8 (+2.7) +*	48.5	( 49 )		186.7	( 124 ) +*	
酒田	12.4 (+2.6) +*	91.5	( 87 ) 0		206.3	( 119 ) +*	
福島	13.4 (+2.1) +*	25.0	( 31 ) *		191.6	( 102 ) 0	
若松	12.3 (+2.4) +*	25.5	( 40 )		180.3	( 103 ) 0	
白河	11.7 (+1.9) +*	40.0	( 40 )		179.8	( 98 ) 0	
小名浜	12.4 (+1.3) +	60.0	( 47 )		175.3	( 94 )	

× : 欠測 ) : 欠測日を含む --- : 現象なし

階級は + : 高い(多い) 0 : 平年並 - : 低い(少ない) \* は「かなり」を表す

注)階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3階級とし、それぞれの階級幅は、1971~2000年の30年間において出現した値を等確率(33.3%)に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

(5) 2002年4月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



注) 東北日本海側：青森県津軽地方、秋田県、山形県、福島県会津地方

東北太平洋側：青森県下北・三八上北地方、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り地方

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東北南部：山形県、宮城県、福島県